

千葉県の高校全校に自転車乗車時のヘルメット着用を呼びかけ！

～教育委員会等と連携し、県内公立・私立全 236 校に啓発チラシをデータ配信～

日本損害保険協会関東支部千葉損保会（会長：坂井 泰生・三井住友海上火災保険株式会社 千葉支店長）では、令和 7 年の千葉県の自転車乗車時のヘルメット着用率が 7.9%と全国ワースト 4 位と低水準にあり、千葉県では高校生の自転車事故が多発しています。ヘルメットを着用していないと、頭部に致命傷を受ける危険があることを踏まえ、千葉県・千葉県教育委員会・千葉県警察と連携して、千葉県の全ての高校生向けに、自転車乗用中のヘルメット着用を推進する啓発チラシを作成しました。

本チラシでは、高校生の自転車事故は、通学中（朝 7 時台から 8 時台）の時間帯に多いことや交差点での事故が多発しているため、一時停止場所では、必ず停止することを呼びかけています。また、ヘルメットで髪形が崩れることが気になるような女子学生向けに「交通安全」と「オシャレ」が両立できる動画も紹介しています。

千葉県の自転車安全利用ルール「ちばサイクルール」の周知、自転車乗用ヘルメットの購入補助を行っている自治体（市町村）の紹介、また、千葉県警察で実施した動画コンテストの入賞作品等、ヘルメット着用の必要性や自転車の事故防止に関する役立つ情報をたくさん掲載しています。

また、本チラシでは、千葉県警察シンボルマスコット「シーポック」が「高校生からヘルメットを着用する動きが千葉県で広がると良いね！」と呼びかけているように、県内の高校生から、自転車乗用時にはヘルメット着用する習慣が、社会に広がっていくことを最終的な目標としています。

今後、本チラシは、千葉県教育委員会から県内全ての公立高等学校（128 校、生徒数 88,285 名）・公立特別支援学校（42 校、生徒数 7,642 名）に、また、千葉県総務部学事課から県内全ての私立高等学校（66 校、生徒数 62,905 名）にデータ配信される予定であることから、「県内の全高校生」に呼びかけることとなります。

この他、千葉県、千葉県警察においても、県内全域で啓発チラシを配布するとともに、事故の多いエリアには集中的に交通イベントや交通安全教室等を通じて、啓発活動を展開する予定です。

当支部では、千葉県や千葉県警察等の関係団体と連携して、引き続き、当地の課題を踏まえた交通安全啓発活動を推進していきます。



チラシ表面 (A4 判)



チラシ裏面 (A4 判)

※以下 URL からチラシをダウンロードいただけます。

https://www.sonpo.or.jp/news/branch/kanto/2025/pdf/2510_chirashi.pdf